



# 大樹

岩田小学校たより No.16

令和3年11月30日

～志をもって 進んで考動する子～

大樹祭では、各学年で学習したことや体験したことを、多様な表現方法で発表しました。大勢の保護者の皆様に参観していただき、子どもたちの頑張りを見ていただき、ありがとうございました。また、本年度は、図工作品を展示し、「岩田小ギャラリー」を試みましたが、いかがだったでしょうか。

今後の参考にしますので、ぜひ、御意見や御感想をお聞かせください。

子どもたちのふり返りを紹介します。

## 1年生 1年生の音楽会 この楽器 なあに？

- ・ 2年生の国語の発表（音読劇）を見て、勉強になった。
- ・ みんなで歌ったり演奏したりすることが楽しかった。
- ・ リズムにのって歌を歌うのが、いいなと思った。
- ・ 5、6年生の演奏がきれいで、よかった。

## 2年生 見て！聞いて！「お手紙」&まちたんけん

- ・ 練習のとき、みんなで声を掛けながら協力できてよかった。
- ・ 1年生の学期の発表は、知らない楽器もあったので勉強になった。
- ・ 4年生のユーチューブの発表がよかった。本当みたい再現されていたから。



## 3年生 みんなの授業 チャレンジ！

- ・ 練習では、みんなで、意見を出し合っってよりよい演技にできてよかった。
- ・ 6年生の歴史の劇が、すごいなと思った。
- ・ 4年生の発表で、何も不自由ではない人が、不自由なことがある人に教えているところが、いいなと思った。

## 4年生 岩チューブ ふくしダンスを おどってみた（広告あり）

- ・ 5年生は、磐田市のことを考えて発表していたことがよかった。自分が知らないことが、たくさんあった。
- ・ 3年生は、大きな声で発表していたので、見習いたい。
- ・ クラス全員が協力してシナリオを考えたり、道具を作ったりしたことがよかった。

## 5年生 26人が提案する「磐田をすくう6つのこと」

- ・ どの言葉が一番分かりやすいのか考えて、いろいろな言葉を試すことができてよかった。
- ・ 各学年、表現の仕方が違ってよかった。
- ・ 2年生が学んだことを替え歌にできて、すごいなと思った。
- ・ 劇や音楽など、それぞれ伝えたいことに合わせた方法で表現できてよかった。

## 6年生 夢にときめけ 明日にきらめけ

- ・ 男女関係なく、グループの人と楽しんで準備したり練習したりすることができてよかった。学級が成長したと感じた。
- ・ 準備をしていたとき、自分から「手伝う？」とか言って、助け合っていたところがよかった。

- ・ 3年生の動物がすごいなと思った。
- ・ 「光る宝石」どうやって作ったのかなと思った。（1年）
- ・ 全学年の作品に個性があってよかった。
- ・ 高学年の版画の作品がとてもよかった。（2年）
- ・ 全部の作品が、オリジナルのように作られていたので、いいなと思った。（3年）
- ・ 作品から、作った人の気持ちや好きなもの等が分かって、よかった。（4年）
- ・ どの学年も個性があふれる作品でよかった。よく見ると、工夫がたくさんあって、おもしろかった。
- ・ 理科室が美術館みたいだった。6年生の図工が楽しみになった。（5年）
- ・ 自分たちがやった作品やこれからやる作品等を見ることができ、いろいろ想像するのが楽しかった。
- ・ おもしろい作品、かっこいい作品、かわいい作品など、いろいろあっていいと思った。（6年）
- ・ 普段、見ない他学年の作品を見ることができてよかった。

切 り 取 り

差し支えなければお名前を御記入ください。

【大樹祭についての感想・御意見等】

( ) 年

子どもさんの名前 ( )

12月6日（月）までに担任まで御提出ください。

## 大樹祭 校長の話

いよいよ大樹祭です。一人一人が協力して、クラスのメッセージを表現する場です。

大樹祭に先立ち、今月16日には「特技・自慢発表会」が行われ、歌やダンス、なわとび、リフティング、楽器演奏、祭りのおはやしなど、30人以上の人たちが練習した成果を堂々と発表してくれたことを皆さんはしっかりと覚えていますね。

真剣に取り組む姿は美しいです。

今日は、クラスが協力して今まで積み重ねてきた準備や練習の成果を堂々と表現しましょう。

保護者の皆様・地域の皆様へ

本日はご参観ありがとうございます。運動会同様、この日のために子どもたちは自分たちの思いを伝えようと、仲間と協力して練習を積んできました。

緊急事態宣言が解除され約2か月が経過しました。昨日は南アフリカで新たな変異株が確認されたとのニュースもありました。今回もマスクを着用したり、できるだけ密集する状態を避けたりするなどの対応を取ったうえで大樹祭を開催いたしますので、例年実施しておりました「ふれあい講座」は実施しませんが、あらたな試みとして、南校舎を「岩田小ギャラリー」として、図工作品の展示会場として開放いたします。昨日、職員が子どもたちの図工作品を3つの会場に展示をし、南校舎が「岩田小美術館」に様変わりしています。学習発表会と合わせて、子どもたちの学びの成果をご覧いただき、ぜひあたたかな言葉を子どもたちにかけてあげてください。

岩っ子のみなさん、自分が楽しむ大樹祭、見学する人たちも楽しんでもくれる大樹祭にしましょう。そして、一人一人が輝く大樹祭にしましょう。

